

JST-JICA インドネシアプロジェクト調査団がセンターを訪問(2011/5/30)

インドネシア科学院研究員の Hery Harijono 氏を代表とする JST-JICA インドネシアプロジェクトの現地調査団が、5月29日～30日の2日間被災地を視察しました。2日目の午前至今村教授による現地案内が行われ、午後はセンターにて今回の震災に関するブリーフィングが行われました。冒頭に内山工学研究科長から挨拶があったのち、源栄教授から地震動特性と構造物被害について、博士課程2年のAamさんから津波に関する教訓について話題提供がなされました。調査団からは活発な質疑があり、源栄教授やAamさんが解説にあたりました。



JST-JICA インドネシアプロジェクト調査団（順不同、敬称略）：

- Hery Hariyono（インドネシア科学院研究員 ※調査団代表）
- Hasanuddin Abidin（バンドン工科大学副学長）
- Muhamad Hendresto（火山地質災害軽減センター火山観測部長）
- Mulyo Harris Pradono（インドネシア技術評価応用庁研究員）
- Deny Hidayati（インドネシア科学院研究員）
- Irina Rafliana（インドネシア科学院教育専門家）
- Pariatmono（インドネシア研究技術省次官補）
- Irwan Meilano（バンドン工科大学講師）
- Kristianto（火山地質災害軽減センター課長）
- 久保木 勇（JICA ジャカルタ現地オフィスプロジェクト調整員）
- 安尾 尚子（JST 地球規模課題国際協力室主査）